

校章



校章は昭和50年の開校に先立ち、昭和49年秋、旧平戸藩主松浦家の家紋「梶の葉」を図案化したもので、本校の三つの校訓「自律・敬愛・創造」を象徴し、平戸の北部・中部・南部の融和をあらわすものとして、梶の葉を三枚組み合わせて形づくられたもの。

紋章 (Emblem)



外側のシルエットは梶の葉をかたどる。

鳥は飛躍をあらわす。

建物の三本の柱は、自律・敬愛・創造をあらわす。

外側の葉は、月桂樹で勝利をあらわす。